無料修理規定

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買いあげの日から下記保証期間中に、取扱説明書、本体表示その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買いあげ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買いあげ日、お客様名、取扱販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗部品の交換、仕様変更など
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となることがあります。
3. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」(22ページ)をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

無印良品　ハイブリッド式加湿器保証書　持込修理

形名	HBH-MJ500		この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買いあげの日から左記保証期間中に、取扱説明書、本体表示その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お客様お名前、ご住所、お買いあげ日、取扱販売店名など記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
お客様	ふりがな お名前 様	電話	
	ご住所		
保証期間	お買いあげ日 年　月　日より	本体は1年間	
取扱販売店名・住所・電話番号			

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または「お客様ご相談窓口」（22ページ）にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、22ページの「アフターサービスについて」の項をご覧ください。

販 売 元
株式会社　良品計画
〒170-8424　東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室でんわ　0120-14-6404
平日　10：00～21：00
土･日･祝　10：00～18：00

製造管理元
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
〒680-8634　鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地

5RD6P10114701

無印良品

一般家庭用　業務用としては使用しないでください

ハイブリッド式加湿器(加熱気化式)

形名　HBH-MJ500

取扱説明書

- このたびはハイブリッド式加湿器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めのハイブリッド式加湿器を正しく使っていただく為に、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。
  お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
  特に1～4ページの**「安全上のご注意」**を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

保証書付

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

- **この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。**

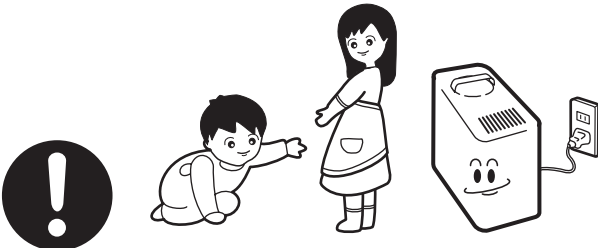
⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

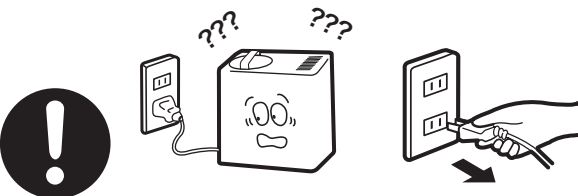
- **本文中の絵表示の意味です。**

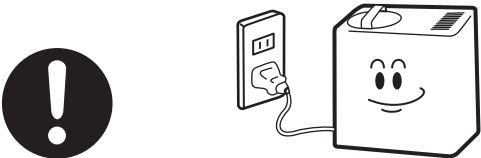
⃠ は、してはいけない**「禁止」**の内容です。	一般的な禁止 / 分解禁止	水ぬれ禁止 / ぬれ手禁止
● は、必ず実行していただく**「強制」**の内容です。	必ず行う	さし込みプラグを抜く

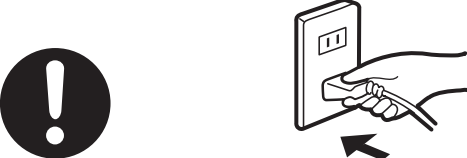
警告

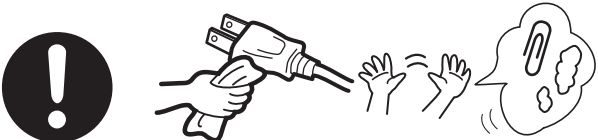
周囲の人が注意する

幼児の手の届くところで使用しない。
- 感電・けがの原因となります。

異常なときは、電源ボタンを「切」にし、さし込みプラグを抜く

- 火災・感電の原因となります。
  お買いあげの販売店または、当社指定の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

定格15A以上のコンセントを使用する

- 他の器具と併用すると、コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

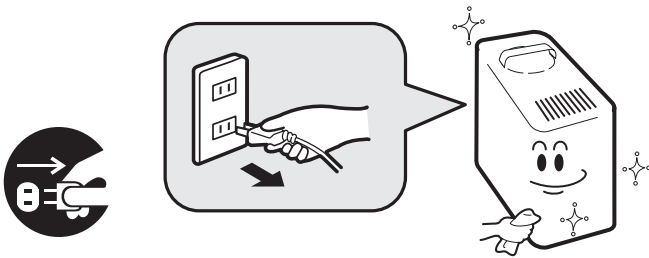
- 感電やショートして、発煙や発火することがあります。

さし込みプラグのほこりやごみを定期的に取る

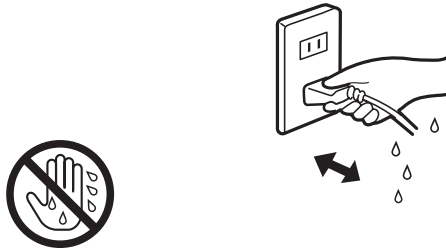
- 湿気などで絶縁不良となり､火災の原因となります。

交流100Vを使用する

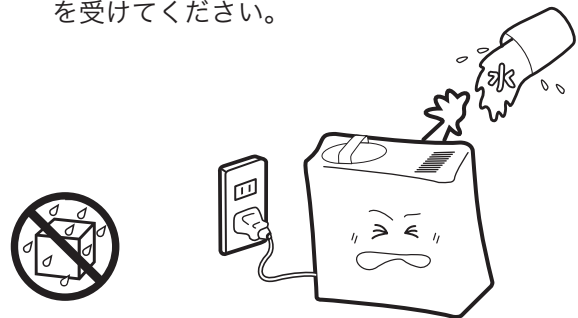
- 火災・感電の原因となります。

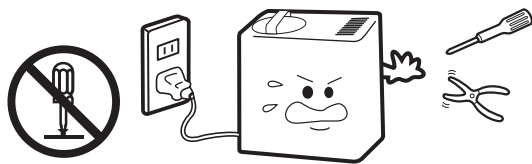
警告

排水はさし込みプラグを抜いてから行う

排水やお手入れは、運転停止後、必ずさし込みプラグを抜いてから行う。
- 感電をすることがあります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない

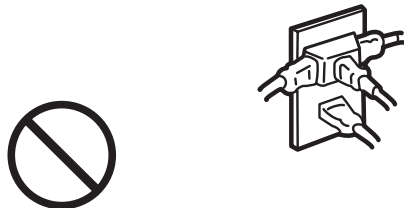
- 感電やけがをすることがあります。

水につけたり水をかけたりしない

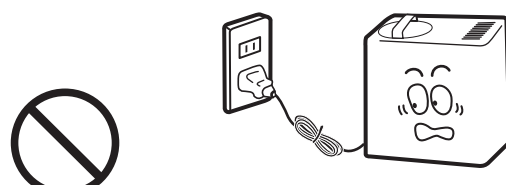
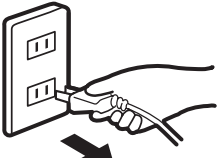
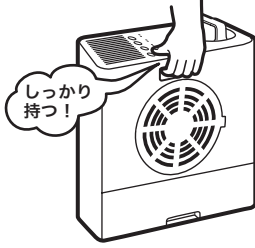
- 万一こぼれたときは、過熱・感電のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしない。
- 火災・感電・けがの原因となります。
  修理は、お買いあげの販売店または、当社指定の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重い物を挟み込んだりしない。
- コードが破損し、火災・感電の原因となります。

タコ足配線をしない

- 電気容量が超え、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コードをたばねて通電しない

- コードが過熱し、火災・感電の原因となります。

コードが傷んだときは使用しない

コードやさし込みプラグが変形・変色・損傷している、コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い、コードを動かすと通電したり、しなかったりする、また、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。
- 感電・ショート・発火の原因となります。

⚠ 警　告

異物を入れない

吸気口や吹出口のすきまに、指・金属物などの異物を入れない。

- 感電や異常動作してけがをすることがあります。

タンクに水以外の物を入れない

化学薬品、芳香剤、また40℃以上の水や汚れた水などは入れない。

お手入れに塩素系・酸素系の洗剤を使用しない

- 有毒ガスが発生する原因となります。

⚠ 注　意

必ずさし込みプラグを持って抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

タンクの水は毎日新しい水と入れ替える

タンク・水受けは常に清潔に保つよう1週間に1〜2回掃除する。

- 掃除せずにお使いになると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因となります。

※まれに体質によっては過敏に反応し、健康によくないことがあります。ご使用の都度（毎日）お手入れをしてください。

とってをしっかり持つ

ぬれた手でとってを持つときは、すべりやすいので注意する。

- 落下すると、けがや水漏れの原因となります。

移動時は水もれに注意する

タンクを抜いて、本体を振ったり、大きく傾けたりしない。

- 傾けすぎると、水がこぼれて床をぬらす原因になります。

⚠ 注　意

使用しないときは、さし込みプラグを抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

本体に直接水を入れない

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

高所や不安定な場所に置かない

転倒すると水がこぼれます。

- 感電・ショートの原因となります。

吹出口・吸気口をふさがない

タオルなどを掛けないでください。

- 内部の温度が上がり、発火の原因になります。

タンクをもってふりまわさない

- タンクのとってをもって振りまわすと、とってがはずれ、落下することがあります。

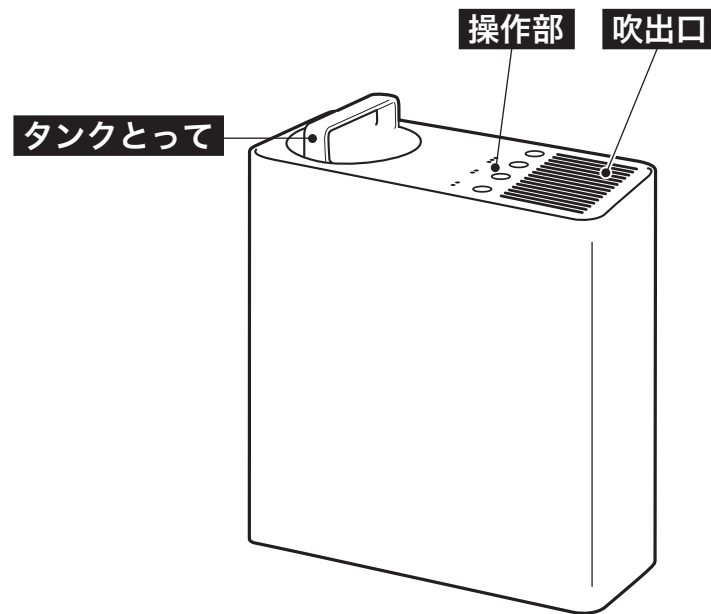
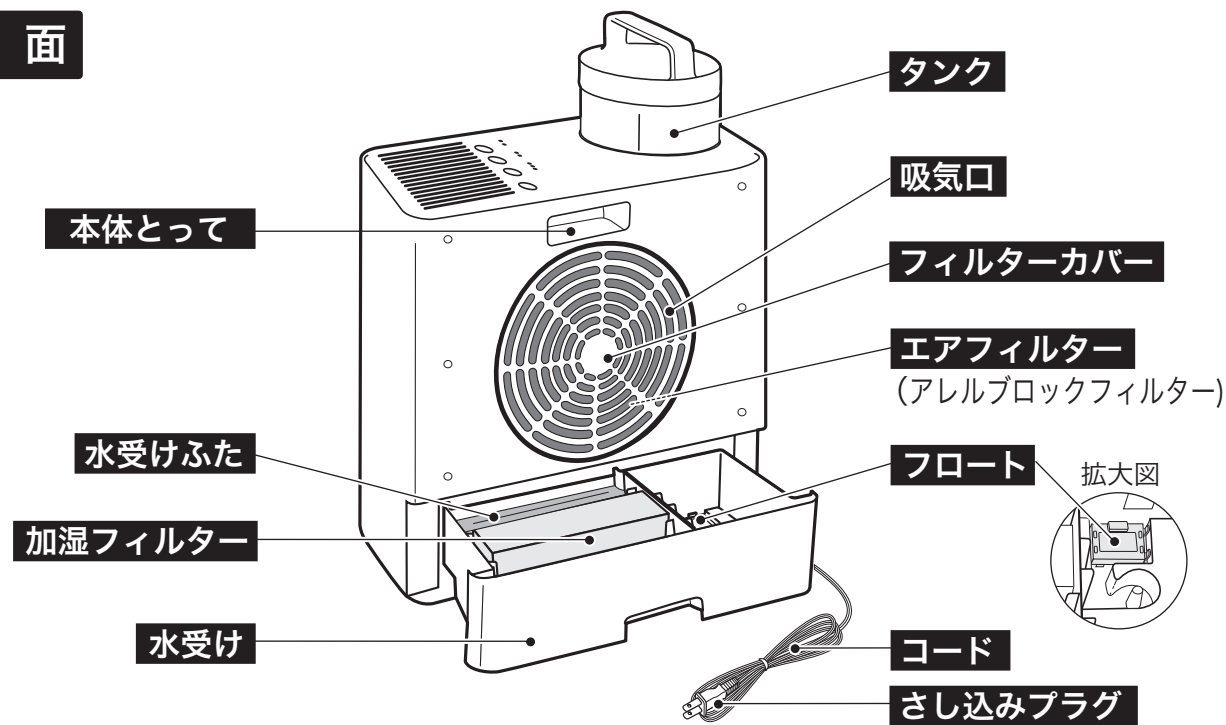
落下したタンク･本体は使用しない

- そのまま使用すると、水もれやショート・感電・発火の原因になります。お買いあげの販売店または、当社指定の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

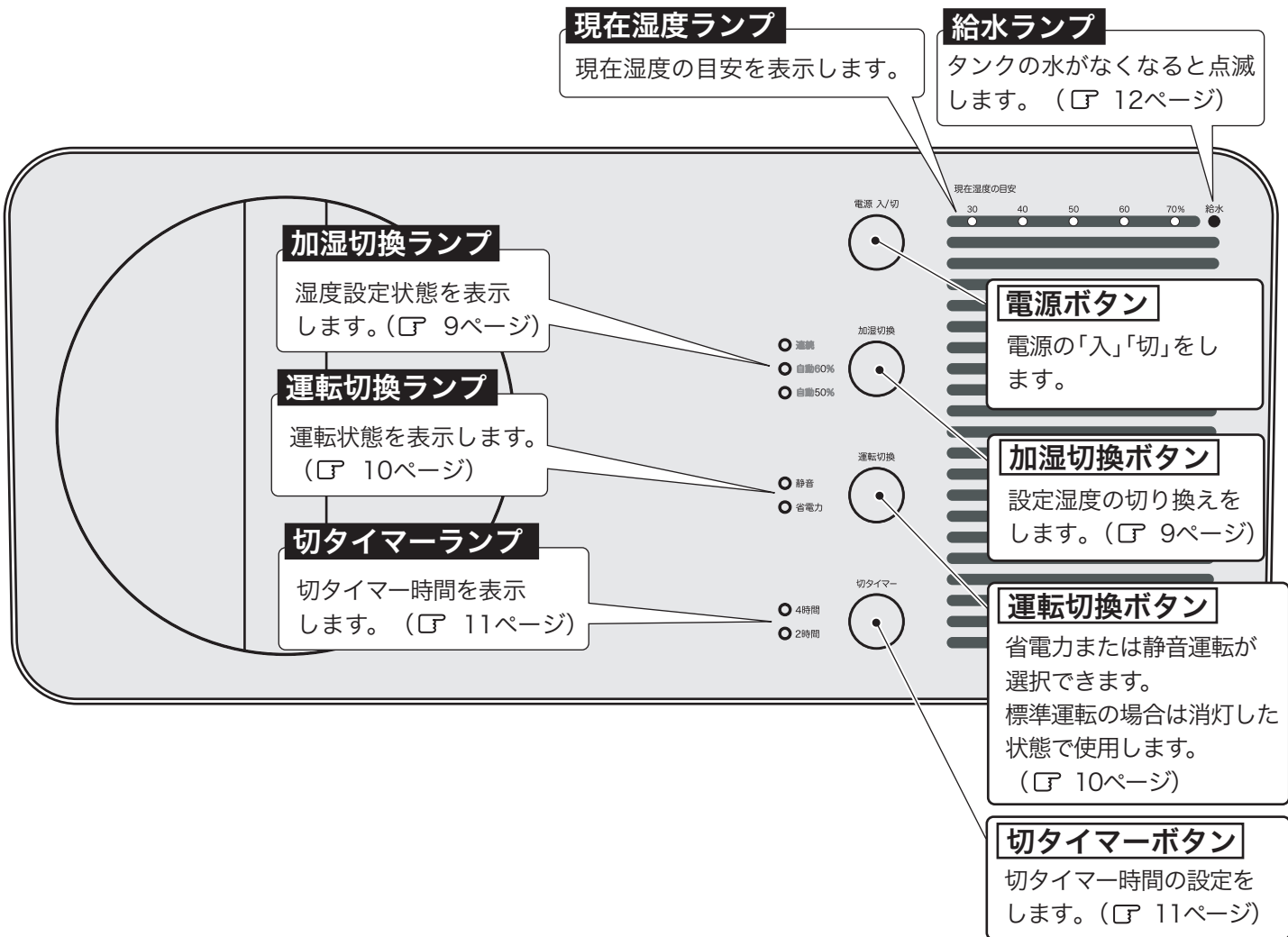
電気製品の上に置かない

- 転倒すると、感電やショートの原因となります。

正　面

操作部

アレルブロックフィルター

表面の人工酵素がフィルターでつかまえた花粉やダニの死骸などのアレルゲン物質を分解※1。
さらにフィルター上での脱臭効果、除菌効果※2、抗ウイルス効果※3と多機能に優れた効果のあるフィルターです。

※1　抗アレルゲン試験機関：（ダニの死骸）信州大学繊維学部にて測定。ＥＬＩＳＡ法による。
（花　粉）　信州大学繊維学部にて測定。電気泳動法による。
※2　試験機関：（財）日本紡績検査協会　　試験方法：統一試験法
※3　試験機関：大阪府立公衆衛生研究所　　試験方法：ウイルス不活化試験

現在湿度表示について

- 運転を開始した時には、内部の温度湿度センサーを安定させるため、約2分間は現在湿度ランプの30～70%が順次点灯した後、現在湿度の目安を点灯し表示します。（☞ 9ページ）
タンクに給水した後運転を開始した場合、切タイマーで運転を停止し続けてご使用になる場合も同じです。
- 運転時には現在湿度の目安を、現在湿度ランプに表示します。
※同じ部屋でも場所により湿度が異なるため、部屋の湿度計とは必ずしも同じになりません。

「30」・・・・35%以下
「40」・・・・36～45%
「50」・・・・46～55%
「60」・・・・56～65%
「70」・・・・66%以上

加熱気化式加湿について

● 吹出口からは蒸気（湯気）は見えません

・水を沸騰させる方式ではなく、加湿フィルターに含ませた水を温風または風をあてて気化させる加湿方式のため、吹出口からは蒸気（湯気）は見えません。

● 吹き出す風は冷たいです

・加湿フィルターに含まれている水が気化するときに熱をうばうため、室温より数度低い風が出ることがあります。お部屋の広さによっては寒く感じることがあります。

● お部屋の湿度や温度の条件によって加湿量がかわります

・雨の日などの湿度が高いときや、室内の温度が低いときは水が気化しにくいため、加湿量が少なくなります。

・暖かくて乾燥しているほうが加湿量は増えます。

設置場所について

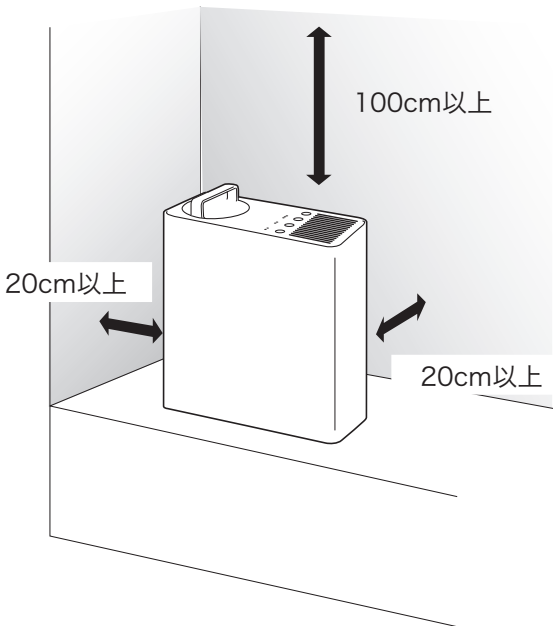
● 正しい設置場所

・必ず安定した平らな台の上に置いてください。

・本体の誤動作、劣化や破損、および加湿による壁、家具などの変形やシミ防止のため、右図のように周囲との距離を十分にとってください。

● 温度, 湿度を正しく検知するため、風や熱の影響を受けにくい場所に置いてください

・直射日光やエアコン・暖房器などの温風が当たらない所に置いてください。
とくに窓際などでは温度が低く、湿度を正しく表示しないことがあります。

・室内の温度が、0〜35℃の条件でご使用ください。

タンクに水を入れる

① 本体からタンクを取り出す。

② タンクに水を入れる。

● タンク栓を左に回して開ける。

②
タンク栓
タンク

● 満水以下に注水する。

・必ず水道水（飲用）を使用してください。

● タンク栓を右に回して確実に締める。

・水がもれないことを確認してください。

・こぼれた水は乾いた布でふき取ってください。

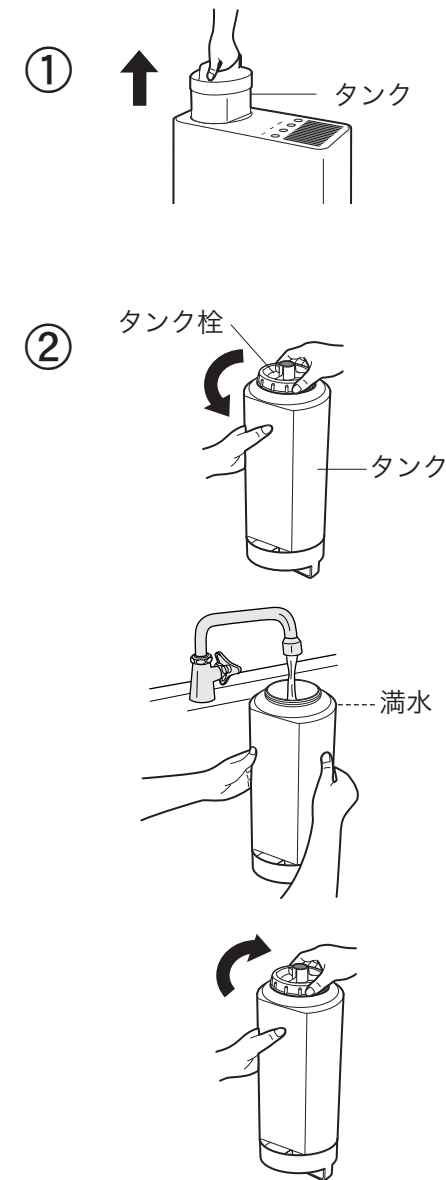
■ **必要以上に強く締めないでください。**
逆に水がこぼれることがあります。

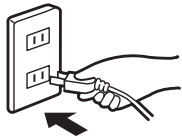
③ タンクを本体にセットする。

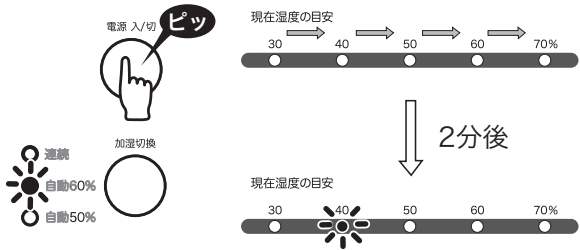
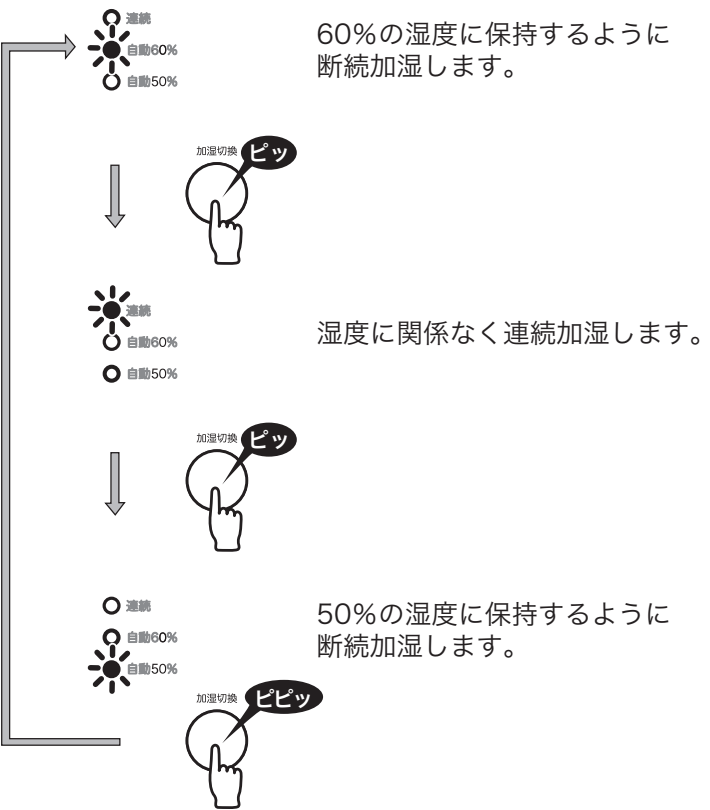
● タンクは落としたりしないで、ゆっくりとセットしてください。

● タンクが確実にはまっていることを確認してください。

■ **タンクの着脱は繰り返さないでください。**
水受けの水量が増し、水もれの原因になります。

次ページにつづく

標準運転

1. さし込みプラグをコンセントにさし込む。

2. 電源ボタン を押す。

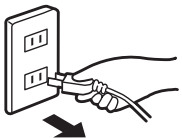
- 加湿切換ランプの『自動60%』が点灯し、運転を開始します。
- 約2分間は現在湿度ランプの30～70%が順次点灯した後、現在湿度の目安を点灯します。

3. 加湿切換ボタン を押しお好みの湿度設定にする。

自動運転の目安室温について

室温が低いとき(約22℃以下)は、のどにやさしい高湿度の『自動60%』に設定し、室温が高いとき(約23℃以上)は、低めの『自動50%』に設定して使用してください。

湿度調整について

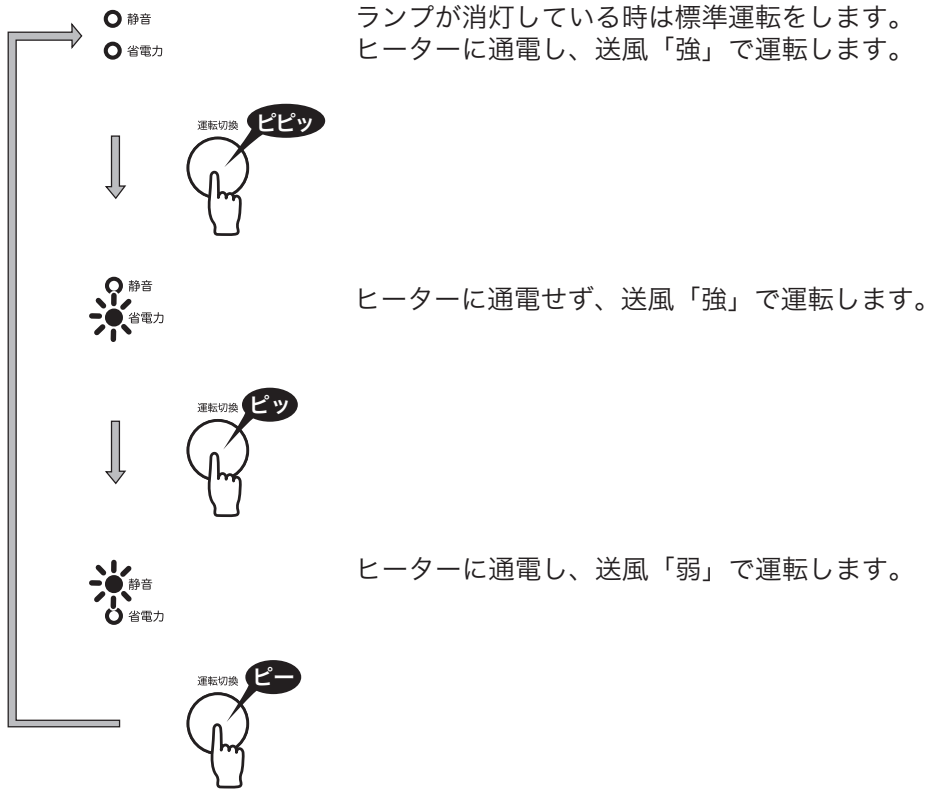
- 設定湿度になるとヒーターに通電せず、加湿量を少なくします。
- それでも引き続き湿度が上がるとファンも停止します。
- ある程度湿度が下がると、再びヒーターとファンに通電します。
- ファン停止後、温度湿度センサーを安定させるため、10分おきに約2分間ファンが回転します。

4. 使用後は、電源ボタン を押し、「切」にする。

- すべてのランプが消灯し、運転を停止します。
- 運転停止後、約10秒間は本体内部の温度を下げるためファンが回ります。
- 外出時や長期間使用しない時は、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

静音・省電力運転

1. お好みの湿度設定にする。（☞ 9ページ）

2. 運転切換ボタン を押し、お好みの運転状態にする。

- 押すたびに『省電力』・『静音』・ランプ消灯（標準運転）と運転が切り換ります。

3. 使用後は、電源ボタン を押し、「切」にする。

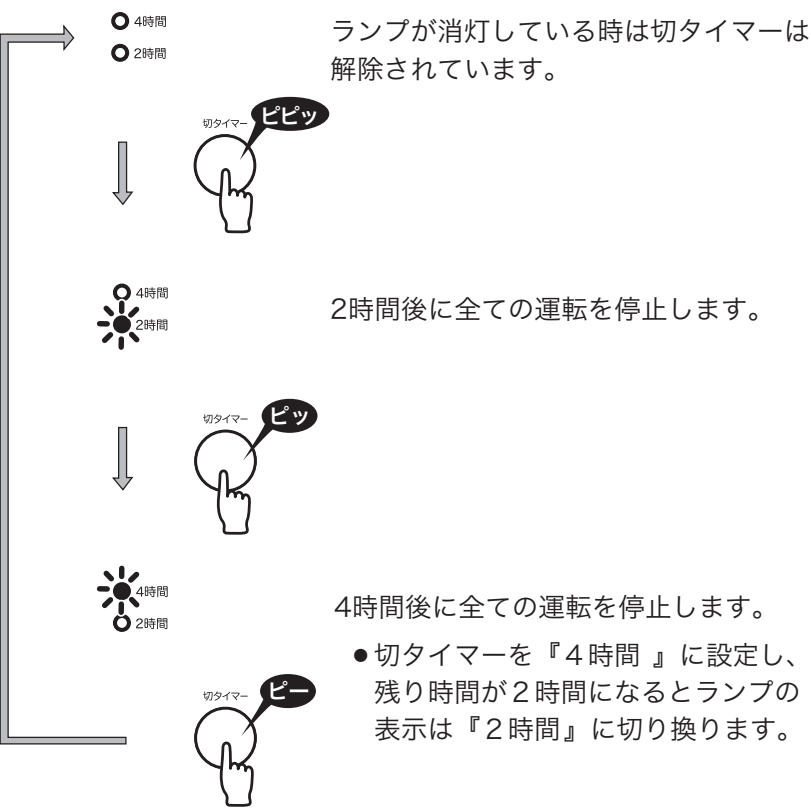
- すべてのランプが消灯し、運転を停止します。
- 運転停止後、約10秒間は本体内部の温度を下げるためファン が回ります。

切タイマー運転

1. お好みの運転（加湿切換・運転切換）に設定する。（☞ 9・10ページ）

2. 切タイマーボタン を押す。

- 押すたびに『２時間』・『４時間』・ランプ消灯（タイマー設定解除）と設定が切り換ります。
- 切タイマー運転はタンクの水量が半分以上あることを確認してから設定ください。
  （水が少ないと設定時間より早く停止することがあります。）

4時間 2時間 ⟹ 2時間後 4時間 2時間

- 切タイマー作動中に、タイマーの解除や設定時間の変更をしたいときは、
  切タイマーボタン を 押し、解除または時間の変更をしてください。

■『給水ランプ』が点滅しているときは、切タイマーの設定はできません。

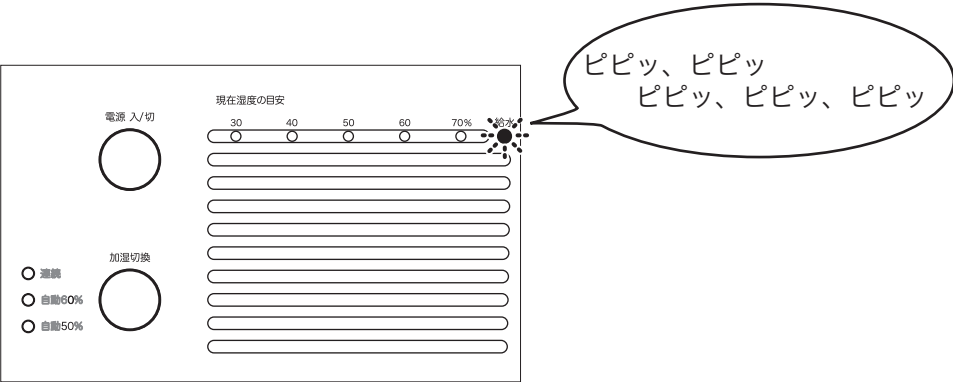
3. 設定時間が経過すると運転を停止します。

- お知らせ音“ピー”が鳴り、切タイマーランプの『２時間』が点滅します。
- 続けてご使用になる場合は 電源ボタン を１回 押してください。
  もとの運転状態で運転を開始します。
- 使用を中止したい場合は 電源ボタン を２回 押してください。

給水ランプが点滅したとき

タンクの水がなくなると、お知らせ音“ピピッ、ピピッ、ピピッ、ピピッ、ピピッ”が鳴り、『給水』ランプが点滅し、運転を停止します。

- タンクに水を入れてください。（☞ 8ページ）
- タンクを本体にセットすると、お知らせ音“ピッ”が鳴りもとの状態で運転を開始します。

知っておいていただきたいこと

転倒OFF(オフ)スイッチについて

本体を倒す、傾ける、ゆらすなどすると転倒OFFスイッチがはたらき、運転を停止します。

- 警告音とともに、『現在湿度40%』『自動60%』『自動50%』ランプが点滅します。

※正常な状態になると『現在湿度40%』のみ点滅から点灯に変わります。

- 平らな場所に置き直し、電源ボタン を押して「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- 運転は初期状態になりますので、各設定をしなおしてください。
- 内部に水が侵入した場合は使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

メモリー（記憶）機能について

さし込みプラグをコンセントにさし込んでいるときは、電源ボタン を「切」にしても、切る前の運転状態を記憶しています。

- 電源ボタン を「入」にするだけで、切る前の運転状態になります。
- 切タイマーの設定は記憶されません。
- 電源ボタン が「切」でも、設定状態を記憶するため約0.5Wの電力を消費しています。

さし込みプラグを抜くと、記憶されている内容は消えます。

凍結・結露について

- 凍結のおそれがあるときは、タンクと水受けの水を捨ててください。そのままにすると、破損・故障の原因となります。
- タンク・水受け内の水が凍結した状態で運転しないでください。
- 冷たい水を入れると、タンク表面に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。

音とにおいについて

- 内部から“カチッ”、“ブーン”と音がするのは、送風機やヒーターを作動させるときの音で、故障ではありません。
- タンクをセットしたときや使用中に“ボコボコ”と音がしますが、タンクから水が流出するためです。
- 持ち運びのとき、“ゴロゴロ”と音がしますが、転倒センサーのボールが動いているもので異常ではありません。
- 初めて使用されるときは、においが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- 汚れがひどくなると水が腐ったりして、においの原因となりますので、使用しないときはタンクと水受けの水を捨ててください。(☞15.17ページ)

警告音について

- 異常時、故障時には警告音“ピーピーピーピーピー”と鳴り、異常表示をします。　(☞20ページ)

雑音防止について

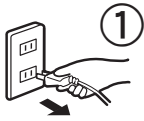
- ラジオ・ＡＶ機器・補聴器・電話・パソコンなどを近付けて使用すると雑音が入ることがあります。
  このようなときは、本体から1m以上離してご使用ください。また、他のコンセントをご使用ください。

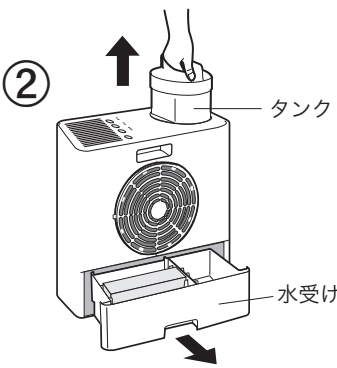
次ページにつづく

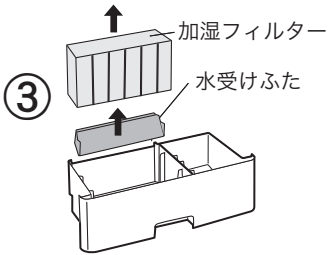
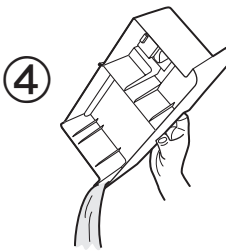
※ **週1回以上、お手入れをしてください。** 汚れがひどくなるとにおい発生の原因になります。

※ **お手入れの時は、必ずさし込みプラグをコンセントから抜いてください。**
感電やけがをするおそれがあります。

お手入れの手順

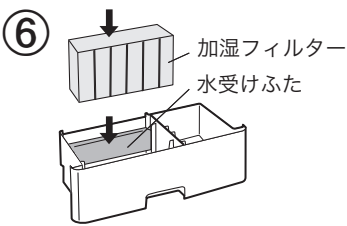
① 運転を停止し、さし込みプラグを抜く。

② タンクを取り出してから、本体をおさえながら水受けを取り出す。

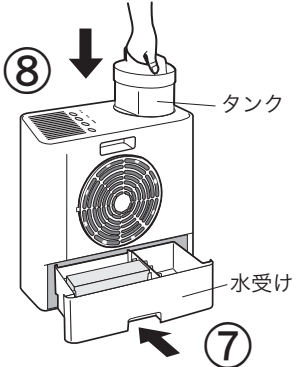
● タンクを取り出さないと水受けは取り出せません。
（タンクのお手入れ ☞17ページ）

③ 加湿フィルターと水受けふたを取り出す。

● 加湿フィルターを取り出すときは、水がたれますのでバケツなどを用意し、その中に入れてください。

④ 水受けに残った水を捨てる。

⑤ 各部のお手入れする。

（☞16〜18ページ）

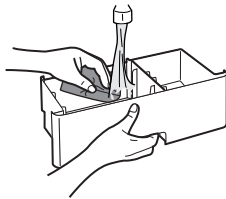
⑥ 水受けに水受けふた、加湿フィルターをセットする。

● 水受けふたは、止まるまで押し込んでください。

⑦ 水受けを本体にセットする。

● 水受けは、本体の奥まで押し込んで確実にセットしてください。
● コードをはさまないように注意してください。

⑧ タンクを本体にセットする。

水受け・水受けふた

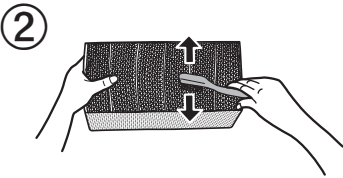
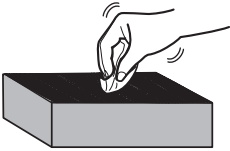
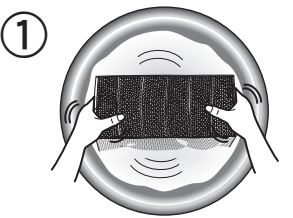
● 水洗いをし、やわらかい布で、水あかなどをふき取ります。
● フロート（☞5ページ）は、はずさないでください。
● 水受け外側についた水はふき取ってください。

■ 洗剤は使用しないでください。

加湿フィルター

① 水またはぬるま湯の中で振り洗いをし、汚れや水あかを落とす。

② 振り洗いで落ちない場合は、やわらかい布や歯ブラシなどで軽くこすり落としてください。

● 表面を強くこすったり、波形状をつぶさないように取扱いにご注意ください。
● 使い続けるうちに加湿フィルターが変色しますが、これは水道水中の不純物（鉄・カルシウム・マグネシウムなど）や空気中のほこりなどが付着するためですので、使用上の不具合はありません。

加湿フィルターにごみや汚れが付着すると加湿能力の低下や、雑菌の繁殖による悪臭の原因になります。

汚れが落ちないとき

① ぬるま湯1Lあたり10g程度のクエン酸を溶かす。

● フィルター全体が浸かる程度の量と容器を準備してください。
● 濃度が高いと部品破損の原因になります。
● クエン酸は薬局でお買い求めください

② その中にフィルター全体を約1時間浸ける。

③ ぬるま湯の中で振り洗いをし、残った水あかや汚れを落とす。振り洗いで落ちない場合は、やわらかい布や歯ブラシなどで軽くこすり落としてください。

④ ぬるま湯を捨て、新しい水ですすぎ洗いを２〜３回行なう。

● クエン酸が残るとにおい発生の原因になります。

加湿フィルターの交換時期について

表面に水あかが残っていても使用できますが､1シーズン（約6ヵ月）を目安に交換してください。

● 交換のしかたは、別売の交換用加湿フィルターの箱に記載の説明をご覧ください。
● 使用済の加湿フィルターは水分をよく取り除き、自治体の指定方法にしたがって廃棄してください。

※ 運転状態や使用頻度によっては交換時期が早くなることがあります。

ハイブリッド式加湿器用
加湿フィルター

お買いあげの販売店でお買い求めください。

品番： HBH-FLT50
メーカー希望小売価格：1680円(税込)
(希望小売価格は2007年8月現在のものです。)

タンク

※ 週1回以上、お手入れをしてください。
長時間洗浄しないで使用すると、水あかなどの原因となります。

① **新しい水道水を半分程度入れ、タンク栓を締め、振り洗いをする。**

- 2〜3回行ってください。

■ 洗剤は使用しないでください。

② **タンクの内部も掃除する。**

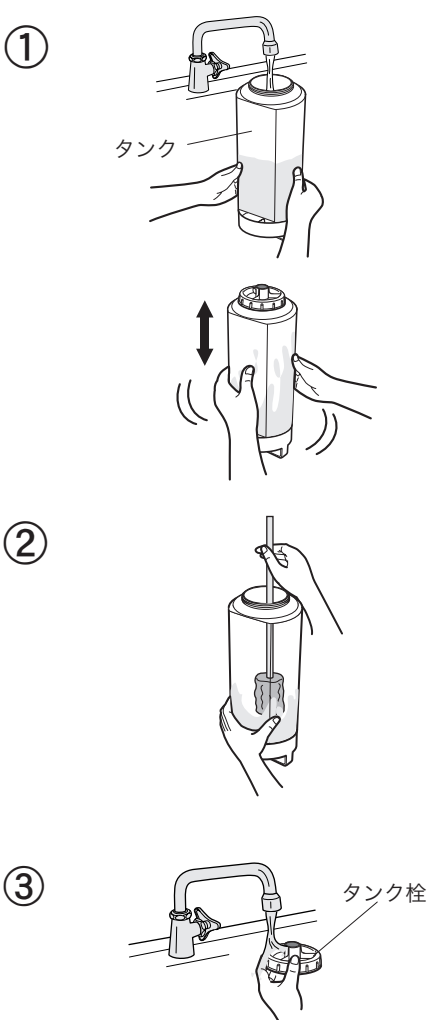
- 内部はブラシなどで掃除してください。

⚠ 注意	無理にタンクの中に手を入れないでください。 ケガをする恐れがあります。

③ **タンク栓も水洗いする。**

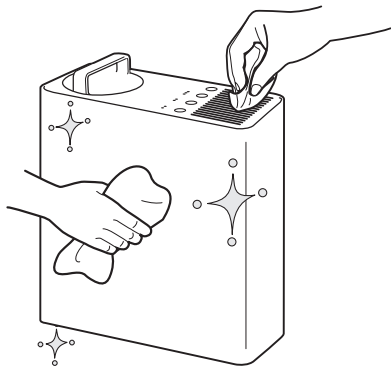
■ 洗剤は使用しないでください。

タンク栓について

タンク栓のパッキンは、消耗品です。
長期間使用され水がもれる場合は、タンク栓全体を交換してください。
お買いあげの販売店にご相談ください。

本体・吹出口

乾いたやわらかい布で軽くふく。

- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤（食器用）を布にふくませ、固くしぼってふく。

■ **シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は、絶対に使用しないでください。**
本体を傷めます。

エアフィルター

※ 2週間に1回以上、お手入れをしてください。
エアフィルターがつまると加湿能力が低下します。

① **フィルターカバーを手前に引いてはずす。**

② **フィルターカバーに取り付けてあるエアフィルターを手前に引いてはずす。**

③ **ホコリやゴミは、掃除機で吸いとるか、軽く手でたたいて取る。**

- 汚れがひどい場合は、水で軽く押洗いをし、水をよくきってから日かげで干す。

■ 洗剤は使用しないでください。

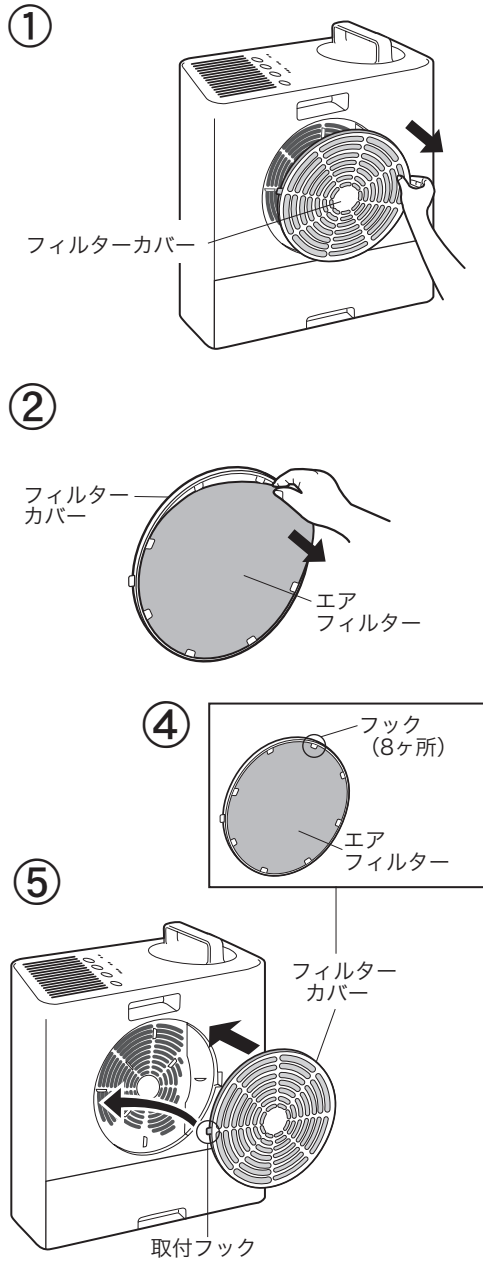
④ **掃除後は、フィルターカバー(8カ所のフック)に取り付ける。**

⑤ **取付フック(1カ所)を本体に合わせて、フィルターカバーを左にずらし、パチッと音 がするまで押し込む。**

■ **エアフィルターをはずしたまま使用しないでください。**
故障の原因になります。

エアフィルターの効果について

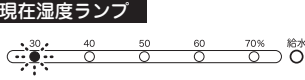
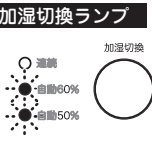
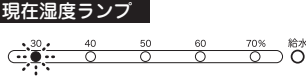
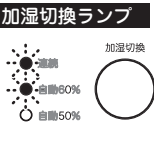
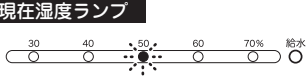
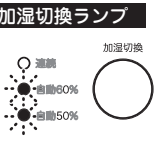
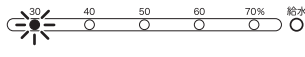
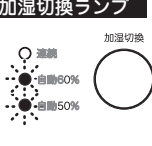
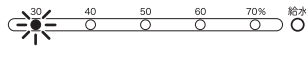
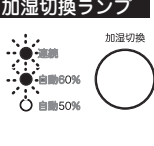
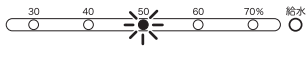
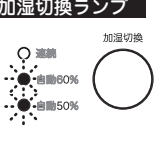
水洗い後は、抗アレルギー・抗菌効果が少なくなりますが、そのままフィルターとしてお使いいただけます。
効果を望まれる場合には、お買いあげの販売店で「 **HBH−MJ500のエアフィルター** 」とご指定のうえ、お買い求めください。

メーカー希望小売価格：262円(税込)
(価格は2007年8月現在のものです。)

保管

お手入れ後、水をよく切って自然乾燥させ、お買いあげ時の箱に入れて、湿気の少ない場所に保管する。

- 特にタンクの内部と加湿フィルターは十分に乾燥さてください。
(水が残っていると、カビの原因になります。)

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次ぎのことをお確かめください。

つぎの症状は異常ではありません

症　状	異常ではありません
蒸気（湯気）が見えない	加湿フィルターに含ませた水を、温風または風をあてて気化する加湿方式のため見えません。
『現在温度の目安』と他の湿度計の表示が違う	同じ部屋でも場所によって湿度差があります。 また市販の湿度計とは、精度や湿度の変化に対する応答の速さに差があります。 『現在湿度』は目安としてお使いください。
音　が　す　る	“ボコボコ”音は、タンクから水が流出する音です。
音　が　す　る	“カチッ”音は、送風機やヒーターを作動させるときの音です。
運転を停止したあと吹出口より風がでる	運転停止後、約10秒間は本体内部の温度を下げるためファンが回ります。

症状確認と処置

症　状	確認してください	処　置
運　転　し　な　い	『給水』ランプが点滅していませんか。	タンクに給水してください。（☞8，12ページ）
	右図のようにランプが点滅していませんか。	異常表示を参照してください。（☞20ページ）
タンクに水が入っているのに『給水ランプ』が点滅する	タンクや水受けが確実に入っていますか。	タンクや水受けを確実にセットしてください。
	フロートがひっかっかていませんか。	フロートの周りを確認し、ごみを取り除いてください。
湿度が高くなっても運転が止まらない	『連続』で運転していませんか。	『自動60%』や『自動50%』で運転してください。（☞9ページ）
	直射日光や暖房器などの温風が当たる場所で使用していませんか。	場所を変えてご使用ください。
湿度が上がらない	部屋が適用床面積より広くありませんか。	適用床面積を目安にご使用ください。（☞21ページ）
	窓や戸が開いていませんか。	窓や戸を閉めてご使用ください。
臭　い　が　す　る	加湿フィルターが汚れていませんか。	加湿フィルターのお手入れをしてください。（☞16ページ）
	水受け・タンクが汚れていたり、水が古くありませんか。	水受け・タンクをお手入れし、新しい水を入れてください。(☞16,17ページ)
加湿量が低下してきた	エアフィルターが汚れてつまっていませんか。	エアフィルターのお手入れをしてください。（☞18ページ）
	加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。	加湿フィルターのお手入れをしてください。（☞16ページ）

異常表示

	『現在湿度30%』『自動60%』『自動50%』が点滅	『現在湿度40%』『連続』『自動60%』が点滅	『現在湿度50%』『自動60%』『自動50%』が点滅
異常表示	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換
確認してください	・吹出口がふさがれていませんか。 ・室温が高くありませんか。	室温が低くありませんか。	大きな振動を与えたり、大きく傾けたりしませんでしたか。
処置	・吹出口を確認してください。 ・35℃以下の部屋で使用し、つぎの操作をしてください。	0℃以上の部屋で使用し、つぎの操作をしてください。	平らな場所に置き直し、つぎの操作をしてください。
	電源ボタン を押して「切」にし、再度「入」にしてください。		
処置をしても、再度異常表示になる場合	故障ですので、お買いあげの販売店にご相談ください。		
異常状態を表示したあと処置をせず、自然に使用可能な状態や環境になると現在湿度ランプが点滅から点灯に変わります。	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換	現在湿度ランプ 30 40 50 60 70% 給水 加湿切換ランプ 連続 自動60% 自動50% 加湿切換
	この場合も、電源ボタン を押して「切」にし、再度「入」にしてください。		

※ 上記以外の組み合わせで点滅している場合は、故障ですのでお買いあげの販売店にご相談ください。

愛情点検

愛情点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

こんなことはありませんか

- ● コードやさし込みプラグが変形・変色・損傷している。
- ● コードの一部や、さし込みプラグがいつもより熱い。
- ● コードを動かすと、運転をしたり、しなかったりする。
- ● 吸込口・吹出口が破損している。
- ● タンクに水はあるのに、加湿しない。

使用しないでお買いあげの販売店にご相談ください。

さし込みプラグにほこりやごみがたまっている。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕　様

定　格	交流100V　380／375W　50／60Hz					
寸　法	高さ 約 43.5 cm（タンクとって含む）× 幅 約 39 cm × 奥行き 約 17.5 cm					
質　量	約 5.4 kg（タンク空時）					
コード	ゴムコード　約 1.5 m					
タンク容量	約４Ｌ					
適用床面積（目安）	木造和室 14m^2(8.5畳)　　プレハブ洋室 23m^2(14畳)					
運転状態	標準		静音		省電力	
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
電気代（1時間あたり）	約 8.36円	約 8.25円	約 8.03円	約 7.92円	約 0.95円	約 0.84円
消費電力	約 380W	約 375W	約 365W	約 360W	約 43W	約 38W
加湿量（室温20℃　湿度30%）	約 500ml/時	約 480ml/時	約 440ml/時	約 420ml/時	約 250ml/時	約 220ml/時
連続加湿時間（室温20℃　湿度30%）	約 8時間	約 8.3時間	約 9.1時間	約 9.5時間	約 16時間	約 18.2時間
運転音	約 41db	約 37 db	約 35 db	約 32 db	約 41 db	約 37 db

※適用床面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき、50Hz・「標準」の場合を表示しています。
※電気代は室温20℃で測定し、電力料金目安単価を22円／kWh(税込)として計算しております。
　ただし、電力会社およびご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。
※加湿量・連続加湿時間は、室温20℃・湿度30%で測定した値です。
※運転音は、本体より正面1mでその上方1mの位置で測定しています。
※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1 保証書（この取扱説明書に印刷されています）

- 保証書は、必ず**「お買いあげ日・取扱販売店名」**などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間は、1年間です。**
  ただし、フィルター・パッキンは消耗品ですので有料となります。

2 修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理
  保証期間中でも、有料になることがあります。くわしくは、保証書をごらんください。
- 保証期間が過ぎたあとの修理
  修理により使用できる場合は有料修理いたします。くわしくは、「お買いあげの販売店」にお問い合わせください。

3 補修用性能部品の保有期間

- このハイブリッド式加湿器の補修用性能部品を**製造打切後、6年**保有しています。
  性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

4 アフターサービスのお問い合わせ

- 修理・点検に関するご相談・ご不明な点は、お買いあげの販売店または、もよりの「お客様ご相談窓口」（下記）にお問い合わせください。

お 客 様 ご 相 談 窓 口

家電商品の修理サービスについてのご相談＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日　～　金曜日　９：００～１８：３０ (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日　９：００～１７：３０

修理相談窓口			
東コールセンター	関東・甲信越地区	050－3116－2222 東京(03)5302−3401
東コールセンター	北海道地区	050－3116－2333
東コールセンター	東北地区	050－3116－2444
西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050－3116－2555 大阪(06)4250−8400
西コールセンター	中部地区	050－3116－2666
西コールセンター	中国地区	050－3116－2777
西コールセンター	九州地区	050－3116－2888
	沖縄地区	098－944－5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　　三洋電機サービス(株)

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　９：００～１７：３０（日曜、祝日、当社休日を除く）
家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。

☆上記のお客様ご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客様ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
なお、お客様が当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞
　お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。
　なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
　上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

販 売 元：株式会社　良品計画
製造管理元：三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部　　〒680−8634　鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地